

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	地学第一		
英文授業科目名	Earth Science I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-自由科目		
開講学科・専攻	電子工学科 量子・物質工学科		
担当教官名	澤井 哲滋		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
sawaijan@jan.email.ne.jp	

【主題および達成目標】
<p>世の中にあふれている気象や気候変動そして大気環境問題に関する各種の情報を理解し、さらにはそれらを積極的に活用することは、これからますます重要になると考えられる。</p> <p>気象学の基礎知識とともに、いろいろなスケールの大気現象および気候変動について学習することにより、上記の各種情報を理解し活用するための知識やスキルを身につけることを目指す。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
高等学校水準の数学、物理そして化学

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
基礎的な流体力学と熱力学

【教科書等】
<p>教科書：小倉義光「一般気象学」東大出版会（1999年）</p> <p>参考書：C. Donald Ahrens「Meteorology Today (9th ed)」Brooks/Cole（2008年）</p>

【授業内容とその進め方】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1～3回 大気の熱力学、降水過程 ・ 第4～6回 大気の運動、放射過程 ・ 第7～9回 大気大循環、気候システム ・ 第10～12回 いろいろなスケールの大気現象

電気通信大学 平成21年度シラバス

・第13～15回 気候変動、大気環境問題、各種気象情報の活用
以上の内容について、パワーポイントなどを用いて講義する。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

「主題および達成目標」の趣旨に沿って、普段から意識して情報収集につとめるとともに疑問点などを整理しておく。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への出席を前提として、期末試験等の点数100点満点中の60点以上を最低達成基準とする。
できるだけ途中で、試験あるいはレポートを実施する。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日 16:00-18:00の時間帯のうち、授業時間以外の時間

【学生へのメッセージ】

気象や気候変動そして大気環境問題については、マスメディアの気象情報など身近に各種の情報があふれている割には理解がむずかしいところがあると思う。これらの情報を理解し活用して、関連するいろいろな問題にタイムリーに対処するには、気象（気候）に関する体系的な知識とそれに基づいた的確で敏速な判断（行動）が必要となる。これからこうした要請に答えていこうとする諸君が、授業に積極的に関わってくれることを期待する。

【その他】

なし